

新大

キャンパスライフをもっと豊かに

広報

「特集」

意外と知らない!? 学食・ベーカリー特集

Interview!! 自分の居場所 学生編／卒業生編

教えて! あなたのゼミ・研究室 創生学部 田中 一裕 教授

チャレポ!! (Challenge & Report) にいがたカレッジキャット

ひとりdeli カルボナーラ



No.222

[2022年 春号]



真の強さを学ぶ。

新潟大学
NIIGATA UNIVERSITY



カレーライス

#安くておいしい #定番



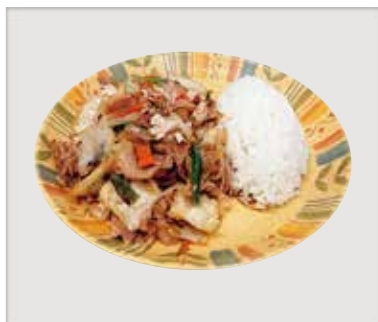
さば味噌煮

#調理しにくい食材も手軽に食べれる



豚汁

#夏場はオクラも入ってる



肉野菜炒めプレート

#栄養バランス #ボリュームたっぷり
#12:30~ごろから提供

学食でのキャンペーン

学食では
過去様々なフェア・キャンペーンを行い、
期間限定メニューの提供を行っています。



- ご当地フェア(北海道、九州、沖縄など)
- あつたかとりーフェア
- 学食×南区コラボレーション(ル レクチエの提供)

今後も様々なフェアやキャンペーンを行うかも！

山本店長からの



コメント

栄養バランスが偏らないよう、様々な種類のメニューを提供しておりますので、その日の気分や体調に合わせてバランスよく組み合わせてご利用ください。季節のメニューやご当地メニューはイチオシです！



学生食堂

将来を考え、長期的に役に立つような食事を



第1食堂 営業時間／11-14時

一番大きい食堂。総合教育研究棟と図書館の間にあります。幅広く様々な学部が生徒が利用しています。



学食バス(P4参照)の登録や生協・共済の加入手続きなど様々なことができます。困ったらこちらへ！



第2食堂 営業時間／11-14時

購買部の隣にある食堂。ベーカリーを併設しています。教育学部の学生や先生方の利用が多いです。



天気のよい日は、外のスペースに座って飲食も可能です♪



第3食堂 営業時間／11-14時

第2・第3体育館の隣にある食堂。大学会館と併設されています。主に工学部の学生が利用しています。

※各食堂・ベーカリーは平日のみ営業しています。新型コロナウイルスの影響により営業時間等を変更する場合があります。詳しくは、新潟大学生協食堂部のTwitter (@nuc_cafe) をチェック！

学食・ベーカリー特集

Cafeteria & Bakery

新潟大学五十嵐キャンパスには、3つの食堂があります。さらには、ベーカリーによる焼き立てパンの販売、購買部ではお弁当の販売も！ぜひ活用したい「学食」について、たくさん紹介します。新入生はもちろん、2年生以上も意外と知らない学食について見ていきましょう！



感染対策も ばっちり!



食堂内は換気扇や全熱交換器を稼働させています。座席は利用者が隣り合わないよう間隔を空けています。飛沫防止対策で、座席にはパーテーションが置いてあり、従業員との対面は透明シートを貼っています。従業員は、ゴム手袋、エンプラス手袋の二重で対応し、食事後の机の消毒、日頃の体調チェックも欠かさず行っています。



◀座席には
パーテーション

出入口にはアルコール
消毒液を設置▶



おうちゴハンに学食弁当



- 五十嵐キャンパス／購買部、工学部店
- 旭町キャンパス／池原店、旭町店、歯学部棟

第1食堂でその日の朝に手作りした弁当を販売しています。五十嵐キャンパスの購買部、工学部店、旭町キャンパスの池原店、旭町店、歯学部棟(出張販売)で販売中。レシピの数は50〜60! 仕切りがある電子レンジで加熱可能なお弁当容器を使っていて、非常にクオリティが高いです。忙しい人にもおすすめ! おうちゴハンの需要が高まっている今にピッタリです。



新大チキン
おろしだれ丼

新入生の約7割が登録! 学食パスの使い方



必要なもの…交通系ICカード
高校の頃に通学で使っていたものや、
スマホ内のものでもOK!

手持ちのICカードを学食パスに登録することで電子マネーとして入金されたお金と“学食専用”として入金されたお金を1枚のICカードで別々に管理することができます。
登録してから翌日に使うことができるようになります。

入学時に
申し込まなくても、
組合員センターで
いつでも
登録できます

残高がなくなったら、クレジットカードかコンビニで入金できます。また、遠方から「食費」として送金することもできます。(残高が少なくなると家族へ通知する機能もあります!)
この入金されたお金は学食パスでしか使えないので、家族としてもお金の使い道が安心◎

各食堂とベーカリーで利用可能!



BAKERY ベーカリー

学生の憩いの場

購買部の隣、第2食堂と同じ建物内にあります。メニューは大学の食堂として合うものを選んでおり、楽しく過ごしてもらうために、色々な種類のパンを並べています。

営業時間／11-14時



学生たちが焼きたてパンを買うついでに、
この場で話をしてもらえよう環境作り
をしたいと考えて営業しています。

学生のオススメ!



塩バターソフト

#新入生の間で話題 #春ごろ販売開始



プチパン

#ごまとノーマル #安くてたくさん



チョコチップメロンパン

#シンプルなおいしさ #サクサク

お腹にたまってしょっぱい系のパンが
欲しいという組合員からのご要望をい
ただき去年から提供が始まった大人
気のコッペパン。1日60個ほどつくっ
て、ほとんど全てが売れています!



スタッフのオススメ



1番売れている!

コッペパン

#種類が多い
#食べ応え抜群

スタッフ感想●対面授業の際などのときによく利用してはいましたが、今回取材させていただく中で普段は聞くことのできないスタッフさん方の思いを聞くことが出来たり、皆さんのおすすめメニューを知ることが出来て楽しかったです! 今回の記事が、皆さんが学食・ベーカリーを利用する手助けになれば幸いです。

大学生を送るうえで、やりがいや目標を持って活動している、輝く新大生を紹介するこのコーナー。今回は、フィリピンで女性への支援活動を行い、2021年10月に合同会社を設立した、経済科学部の今井咲希さんにお話を伺いました。

新潟と世界を繋げる架け橋に

問題に対し、学び、考え、行動する

— 高校時代はどのような活動をしていたのですか？ —

高校生の時、フィリピンの文化やアジアの歴史に関する講演を聞きました。その時に自分の視野の狭さに気づき、講演をしてくださった先生に声をかけ、

経済科学部2年

今井 咲希 さん
イ マイ サ キ

- 出身：愛知県
- 好きなこと：露天風呂に行くこと、ヨガ
- 新大の好きな場所：附属図書館
いつも使う特等席で考え事や勉強するのが好き。



フィリピンでの活動の様子① 写真左から2番目が今井さん ※

フィリピンに行くことになりました。そこで、同世代の女性達が体を売って生活をしているという衝撃的な事実を知ったのです。日本に帰ってから、フィリピンでは売春によって子どもがたくさん生まれ、親が感染していたHIVがその子どもたちにも広まっていることを学び、できることを考えた結果、フィリピンで性教育を行うことになりました。避妊具会社の協賛を得て、1000個程の避妊具をいただき、それを持って再びフィリピンで性教育を行いました。

日本人の私が性教育をすることによって、上から目線に見られたり、観光客にしか見られなかったりすることがあったので、日本語やフィリピンの共通語である英語ではなく、「セブアノ語」という現地語を用いて性教育をしました。

また、売春をやめるということは、職がなくなるといったことだったので、売春以外の新しい職業として、「自転車タクシー」というフィリピンで主流の職業を行えるように、道具の貸出ビジネスを始めました。

— 大学入学後にはどのような活動をしてきたのですか？ —

大学入学直後は、フィリピンの女性たちを助けたという思いはあるものの、



フィリピンでの活動の様子② ※

コロナ禍で現地に行けないため、どうしてもいいのが悩んでいました。それと同時に新潟で生活する中で、新潟の伝統産業が衰退している現状を知りました。亀田縞という、新潟の300年ほど続く織物があるのですが、現在では2社しか残っていません。その亀田縞を守るため、現代風にアレンジをして商品を作ることにしました。それから、新潟を中心として海外に広められる会社を作ることによって、その会社で

フィリピンの女性たちを雇えるようにしたいというマインドに変わっていました。

自己満足の世界で
生まれたつながり

— 活動を続ける中で印象に残っていることはありますか？ —

私の行っていることは、自己満足の世界だと思っています。例えば、フィリピンでの性教育ですが、自分が性教育を行ったという事実は残っているけれど、フィリピンの女性たちの中で、一回の性教育の中で変化が見られた人は全くいませんでした。ですが、コロナ禍でも彼女たちと連絡を取り続けている中で、彼女たちとの信頼関係のようなものが生まれました。現在フィリピンの小さい工場



インタビューの様子

新潟から世界へ！

— 今後の目標はなんですか？ —

新潟を中心として日本から世界に繋げていける架け橋を作りたいと考えています。現在は、主な活動として、生理用ナプキンと新潟の伝統産業を盛り上げるために、若い子目線の商品開発をしています。ですが、「商品を作る」ということは今までも続けられてきたことで、なかなか持続性や目新しさがないなとも思っています。そこで、今後は商品開発に加え、テクノロジーとの融合に

も力を入れたいと考えています。東京工業大学でロボットを開発している方々と連携をして、ロボットがフィリピンの人たちにとって、教育もできる話し相手にもなり、人に対して言えない感情を話せるような存在になることを考えて活動しています。

— 新大生へのメッセージをお願いします。 —

私は、新大生は本当に面白い人が多いなと思っているのですが、その活動は新潟県内に縛られているように感じます。オンラインだからこそ、全国や世界にもつながるように、自分自身も一緒に、皆さんと踏み出したいなと思っています！



スタートアップ感想

遠藤 発展途上国の貧困問題を中心として商品開発や起業など非常に多くの活動に取り組んでいる今井さんのお話を聞く中で、その行動力と熱意に終始圧倒されていました！

成田 人とのつながりをはぐくみながら様々なアクションを起こしている姿に、自分も行動を起こしてみようと勇気づけられました！

コラム Maliy企業概要

今井さんをCEOとして2021年10月に設立された合同会社「Maliy」は、「一人ひとり居場所がある社会」を活動の視座とし、フィリピンを含む発展途上国の貧困問題など、その地域の諸問題に焦点を当てた事業を展開しています。これまでMaliyでは、環境問題とフィリピンの貧困問題への取り組みとして、衣料品の端切れを用いた、環境への負担が少ない布ナプキンの製造を行い、発展途上国の女性たちへの労働供給や環境への負担軽減に取り組んできました。また、新潟に居住する外国人労働者や留学生に新潟のことをさらに知ってもらうため、英語とマレー語に対応した新潟の観光冊子も製作しています。現在は新潟に300年ほど続く伝統産業である亀田縞を使用した商品開発や、東京工業大学と連携してロボットなどの最新のテクノロジーを用いた商品開発も行っているそうです。CEOである今井さんは、「新潟を拠点に置きつつMaliyを新潟から世界へと繋ぐ懸け橋として成長させたい」と話し、今後は国や地域と協働しながら社会問題に取り組む新たな事業を展開していきたいとしています。今後のMaliyの活動に要注目です！

MaliyHP： <https://www.maliyinfo.com/>



会社設立時。新潟県庁舎前にて。

自分の居場所

卒業生編

●自然科学研究科博士前期課程修了

鈴木江理子さん

将来どんなことをしたいか迷っている新大生に向けて、社会で活躍する卒業生から話を聞き紹介するこのコーナー。今回は自然科学研究科博士前期課程修了生で現在、株式会社タケショーで活躍する鈴木江理子さんにお話を伺いました。



※撮影時のみマスクを外しています。

好きなものを仕事に

プロフィール

鈴木 江理子さん
スズキ エリコ

群馬県出身。2017年3月に新潟大学農学部応用生物化学科を卒業し、2019年3月に同大学院自然科学研究科博士前期課程を修了。現在、株式会社タケショー研究開発部に所属し、主にスナックメーカー向けシーズニング開発を担当している。

企業情報

株式会社タケショー

新潟市北区に本社を置く食品卸で、開発、製造機能を持つ全国的にも珍しい業態。近年は、「おいしさを科学する」をテーマに、食品メーカーの商品開発に深く関わっている。2019年にタケショーフードベトナムを立ち上げ、ベトナムをはじめASEAN各国の食品メーカーへの提案、オリジナル素材開発にも取り組んでいる。

Q 現在のお仕事の内容について

食品加工メーカーの商品開発をお手伝いする仕事をしています。Business to Businessの略であり、事業者向けという意味の仕事です。現在はスナック菓子の開発業務に携わっており、「シーズニング」を作製しています。シーズニングとは、加工食品に使用される原材料の中で、おいしさ（味や食感等）に関わる原材料をブレンドしたものです。私は、お客様のご要望に合わせ、原材料を選定・配合しシーズニングを作っています。案件にもよりますが、

Q やりがいを感じる瞬間

よりおいしいものを作りたいという想いで自分が開発に携わった商品を実際に店舗で見かけた時に、やりがいを感じます。Businessなので最終商品にタケショーの名前は出ませんが、大きな達成感を感じることが出来ます。

Q この仕事・会社を選んだきっかけ

もともと食えることが大好きで、大学でも食に関する知識を学ぶ機会がありました。大学の研究分野は食品とはあまり関係のないものでしたが、最終的には好きなものを仕事にしよう

Q コロナ禍での仕事の変化

開発は出社して試作をしなければいけないので完全にテレワークになったというわけではないですが、お客様や仕入れ先との商談をオンラインですることが増えました。テレワークという選択肢が増えたことで、自分の業務を管理しやすくなるというような良い面もありましたが、やはり急な対応が必要な場合は出社しなければならぬので、そのときはテレワークと出社して行う業務との両立の大変さを感じます。

Q 大学時代の話

一番印象に残っているのは研究生活です。私は植物栄養学研究室に所属し、遺伝子やたんぱく質を扱う研究をしていました。特に遺伝子は肉眼では見えないもので捉えるのが難しく、研究に失敗したときは、原因追及と次の対応策についてよく考えていました。見えにくいものを扱うからこそ、研究に没頭していたのだと思います。

また、環境系サークル「ひまわり」に所属し、ペットボトルキャップの回収や、新入生に向けた家具のリユース販売のイベント開催など、多くのボランティアに参加しました。

アルバイトは塾講師をしており、生徒の個性や、長所や短所を理解した上

Q 現在の仕事に活かしている大学時代の経験

研究生生活では、自分で仮説を立て、実験で立証し、上手くいかなかった場合にまた次の仮説を立てるというように、トライアンドエラーを繰り返して少しずつ物事を見える化するという

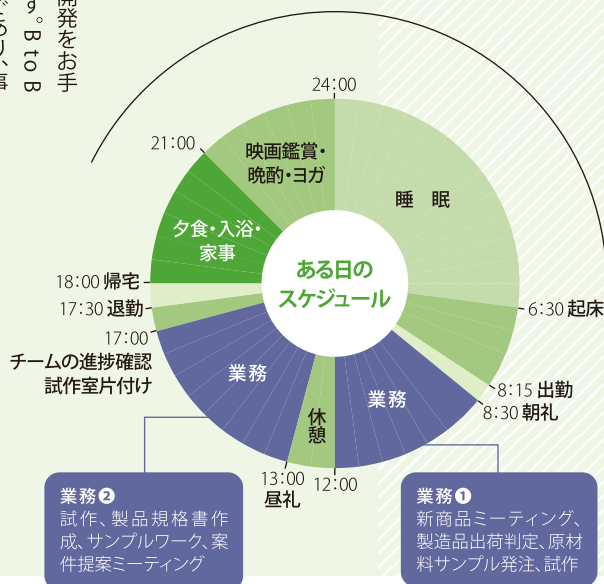


仕事の様子

で、伝え方やテキストの種類を工夫するということに心掛けていました。

Q 学生時代において良かったこと・しておけば良かったこと

学生時代において良かったことは、自分がやりたいと思ったことに素



Q これからの目標

自分の担当ユーザー様の売上拡大へ貢献することです。また、先輩ができて、頼られる立場となってきたため、マネジメン的な感覚を身につけながら、先輩や先輩と一緒に成長していける環境づくりに、積極的に取り組んでいきたいです。

新大の好きな場所

六花寮

学部生の4年間は六花寮に住んでいました。六花寮は10人ぐらいいでシェアハウスをするような形態になっており、寮のみんなでお食事会やクリスマスパーティー、ピクニックをして、楽しかった思い出があります。

「スーパースター」感一想

インタビューでは、選択に迷ったときは、よりワクワクする方より自分がやりがいを感じる方を選ぶことができるという人生になる、という言葉が最も印象的でした。自分がワクワクすることややりがいを感じることを増やしていけるように、学生のうちに様々なことに挑戦したいと思いました。

新大生へのメッセージ

学生時代にしかできないことをたくさんやってほしいと思います。たとえば色々な岐路で選択に迷った時に、こちらの方がよりわくわくする、やりがいを感じるという判断軸で行動できると、いい仕事やいい人生に繋がる気がします。学生時代は物怖じせずに挑戦し、好きなことややりがいを感じることを増やして欲しいです。

各学部のゼミや研究室を訪ねて取材し、紹介するこのコーナー。
今回取材させていただいたのは創生学部の田中ゼミ。
教育系の研究を中心に行っているようです！



田中 一裕 教授
タナカ カズヒロ

このゼミでは
どのような授業を
していますか？

創生学部では、3年次はプロジェクトゼミとして、11のゼミがあり、各ゼミ独自の取り組みをしています。アプリを作成するゼミや、ビジネスコンテストに参加するゼミ、各自でイベントを企画するゼミなど様々です。私のゼミでは今年度は「高校の探究学習への支援」として、高校生が探究しているテーマに対してアドバイスをしています。今年は新潟県内の新潟南高校・長岡大手高校・新津高校の高校生と議論をしながらテーマのブラッシュアップの支援を行いました。また、週1回ゼミ生個人が設定する研究テーマ

ゼミ生への取材の様子①

ゼミを行う上で
大事にしていることは
何ですか？

について、毎回発表を行い、他の学生との議論のなかで、研究テーマに対する考察を深めます。

議論することを大切にしています。学生自身の深い思考も大切ですが、議論をするなかで自分の発想になかった多面的な視点に気がつくところが議論の面白さです。人に自分の研究について説明するという行為でも、自身の内面で思考を論理的に構成する作業が行われます。人に説明を行い、その内容についてフィードバックをもらい、理論を再構成する作業が研究の幅を広げ、深めていきます。創生学部では1・2年次より基礎ゼミを行っており、そのなかでも同様な目的から、発表↓議論↓再構成のプロセスを繰り返し実施することで、説明する力、考察する力、再構築する力を高めていきます。

先生の研究内容について
教えてください。

専門領域は教育学ですが、特に高校地歴・公民科での課題解決型学習・意思決定型学習の授業モデルの開発



ゼミ生への取材の様子③

新大生に向けた
メッセージを
お願いします。

総合大学としての新潟大学は、多様な学生が幅広い研究を行っていますから、他学部の学生と交わることで視野が広がります。多様性に富んだ学生が多くいますから、自ら一歩を踏み出して、サークルや研究会などに参加してください。新潟市内の企業や行政は新潟大学に対して大変好意的です。大学生活をキャンパスの中だけで完結させず、キャンパスから社会の中へ飛び出してください。またオンラインの時代ですから地方都市という不利はなくなり、グローバルな活動も可能です。これまで以上に、よりアクティブに行動しましょう。

先生の学生時代について
教えてください。

大学入学当時は、メディア関係に進むか、社会科教員を目指すか、漠然と迷っていました。読書好きな友人から勧められて、世界史に出てくる文学作品を読みあさり、名画座と言われる古い映画を安く上映する映画館で1週間朝から夜まで映画を見続けることもありました。またお金のない大学生生活でしたから、多くのアルバイトをしました。なかでも家庭教師の仕事は自分に合っていることを発見し、自分は教えることが好きで、向いていると考えました。お風呂のない古い私のアパートに友人が集まり、たわいのない話をしたりお酒を飲んだり、今の大学生のようなスタイリッシュな生活と

田中ゼミ
ゼミ生に
聞いてみました！

●田中先生が教育関係を専門に研究をされていて、自分も学校教育などに興味があり、教育という軸をもとに何か研究ができればいいなと思い、田中ゼミに入りました。

●田中先生は研究に関する内容だけでなく、私たちのプライベートの話や将来のことなどなんでも話しかけてくださるので、とても話しやすいです。



※撮影時のみマスクを外しています。

●ゼミの活動の一環として行った高校生の探究学習のお手伝いとして、高校生の皆さんが考えたことに対して『もっとこうしたらうまくいく』とアドバイスするのは自分の研究にもやっぱりつながるなと思いました。アドバイスを考えるのは大変でしたが、「自分もこうやって考えていけば研究がうまく進むんじゃないかな」と気づけたので、いい経験ができたのかなと思います。

※『探究学習』…参加する高校生たちが、自分たちが気になったことに対して課題を設定し、仮説を立てて調べていく学習活動。

●田中先生の方針で、私たちが興味を持ったことについて、本当に自由に研究ができるのがすごくいいところだなと思います。

スタッフの
感想

- 高校教諭、大学院を経て大学の教員になられた田中先生の経歴が興味深かったです。(佐藤)
- ゼミ生の皆さんから対面で直接お話を伺えて、貴重な経験ができました。(山本)

今号の数字に注目してみると…?

今号はゾロ目の222号ということで2(ニャー)という数字にちなんで、猫のお世話や保護活動を行っているにいがたカレッジキャットさん取材! また今回は2020年春号以来となる対面活動への参加をさせていただきます!

いろんな猫がいて、その猫によって性格も様々!

活動に参加させていただいたときには7匹の猫に会うことができ、すり寄ってくる人懐っこい猫や近づくした後ずさりしてしまう少し臆病な猫など、一匹一匹が異なる性格を持っていました。ですが、餌やりをしているときだけはみんな同じような顔をしておいしそうに食べていました。



猫への勝手な餌やりは禁物!

右のインタビューにもありますが、にいがたカレッジキャットさんに所属していない人が勝手に餌やりを行ってしまうことがあるそうです。猫のためを思ってやっているとしても、実際には猫に悪影響を与えることになってしまいます。猫のお世話をしたいという人はぜひにいがたカレッジキャットさんへ!



部費を集めたりはしていないので、猫が好きな方は誰でも歓迎です!

★ 雰田気チェッカー ★

1人で ← → 大勢で
真剣に取り組む ← → 気楽に取り組む
始めやすい ← → 経験を活かせる

新大広報学生スタッフが、新大の部活・サークル活動にチャレンジ! レポート! 略してチャレポ!! 今回は新型コロナウイルスの感染症対策をしっかりと行った上で、実際の活動に参加させていただきました♪



にいがたカレッジキャットへようこそ!

大学の中に暮らしている猫のお世話・保護活動を行っているサークル

- 部員数：43人
- 活動日時：毎日活動 16:30~17:30
- 活動場所：新潟大学構内
- Twitter：@niigata_collcat
- HP：http://niigatacollcat.blog119.fc2.com/



Q 活動内容について、教えてください。

大学内で暮らしている猫たちのお世話をボランティアで行っています。主な活動は餌やりで、その際に怪我や体調不良がないか観察します。新しい猫を保護した時は、去勢手術を受けさせて動物病院へ連れて行き、むやみに繁殖することがないようにし

ています。また、新大祭で出店をして募金の呼びかけを行っています。

Q 天気の悪い日の活動はどのように行っていますか。

天候の良し悪しに関係なく毎日活動しています。日によって出てくる猫の数の違いはありますが、雨や雪が降る日でも餌をもらいに出てくるため責任を持ってお世話をしています。いつも餌やりをしている場所が何ヶ所かあるのですが、そこでキャットフードが入っている容器を振ると音につられて出てきてくれることもあります。

猫に接する上で心がけていること、

Q また、サークル外の学生に気を付けてほしいことはありますか。

接する上で心がけていることは、怖がらせないことと愛を持って触れ合うことです。大学の中に暮らしている限りは私たちが責任を持つてお世話をしようという気持ちで活動のモチベーションになっています。サークル外の学生には「餌やりをしないでほしい」と伝えたいです。にいがたカレッジキャットで健康管理を行っているため、猫たちに餌やりをしたいのであればサークルに入って一緒に活動しましょう!

保護活動を通して

Q 感じたことや考えたことはありますか。

保健所で殺処分されてしまう可能性のあるキャンパス内の猫の保護を

モットーに、ボランティア活動としてお世話をしていることにとてもやりがいを感じています。また、活動を通して「どうしたら動物たちが幸せになれるか」「事故に遭ってしまう可能性と隣り合わせの猫たちをどうしたら守れるか」ということについて考えるようになりました。

サークル長さんが思う猫の魅力を教えてください。

自由気ままでいながら、それでも寄り添ってくれるところです。猫には語りつくせないかわいさや魅力があると思います。そんな猫を愛する気持ちがある人にこのサークルをおすすめしたいです。





意外と知らない!? 学食・ベーカリー特集 P.01 >

新潟大学生協の山本さんは、コロナ禍で厳しい経営の中、どうか学食を学生のために維持しようと考えていらっしゃるのが伝わってきました。学生の将来にわたって食事習慣が与える影響を考えて運営をされているのが分かり、衝撃を受けました。また、ベーカリーの湯本さんは、ベーカリーの本来あるべき姿のお話や、いつも学生とどう接しているかのお話を聞くことができて、理解が深まりました。

自分の居場所 — 学生編 —

P.05 >

高校時代から意欲的に活動を行ってきた今井さんですが、当時は親や先生に反対されることが多くなかなか活動に自信を持てなかったそうです。現在の活動拠点である新潟は「応援してくれる人が多い」と話し、その人々との繋がりが今井さんの自信と活動の原動力になっているのだと感じました。



自分の居場所 — 卒業生編 —

P.07 >

今回は対面でインタビューを行いました。インタビュー後は、オフィスや商品開発を行うための試作エリアを見学させていただきました。オフィスはフリーアドレス制になっており、部門等に関係なく社員の方々がコミュニケーションを取り合っている姿が印象的でした！



このコーナーでは、新大生のための簡単なレシピや食に関するお役立ち情報をご紹介します。今回は、私が幾度もの失敗を重ねて導き出した、失敗しにくいカルボナーラのレシピをご紹介します！今回の調理は、洗い物を減らすためにフライパンのみで行います。



かんたんレシピをご紹介します！



作り方

1 パスタを茹でる

水を沸騰させ、パスタを茹でる。この際、ゆで水に塩を小さじ2ほど入れ、パスタに味をつける。パスタが茹で上がったらパスタの水を切り、フライパンはさっと水洗いする。

2 ベーコンを切る & ソース作り

ベーコンを好みの厚さに切る。
卵1個、粉チーズ大さじ2、こしょう少々をよく混ぜてソースを作る。

3 ベーコンを炒める

その後、フライパンにサラダ油小さじ1を入れてベーコンを炒め、少し焦げ目がついたところで火を止め、余熱で炒める。

4 ソースを絡ませる

1分ほどたったら、ソースとパスタをフライパンに入れ、全体に絡ませる。
皿に盛り付けて完成！



材料(1人分)

ベーコン……………40g ……89円
卵……………1個 ……25円
塩……………小さじ2 ……2円
こしょう……………少々
サラダ油……………小さじ1 ……1円
粉チーズ……………大さじ2 ……49円
パスタ……………100g ……28円

(参考価格) 約194円

コラム
\\ /

「米どころ」新潟。実は、「パスタどころ」でもあるかもしれません。1874年に創業した新潟市の老舗ホテル「イタリア軒」は、なんと、日本で初めてミートソースを提供したのだそうです。明治時代、開港地だった新潟にやってきたイタリア人がオープンしたとか。また、パスタの一種マカロニの国産発祥の地は加茂市と言われています。1908年、加茂市の製麺業者に横浜の貿易商からマカロニ生産を依頼されたことがきっかけとのこと。パスタは、新潟と世界を繋ぐ架け橋なのかもしれません。

編集後記

新たに編集長となり、また取材も対面でさせていただける場合が増え、今号は特に変化を強く感じる号でした。季節は春になり、それぞれがそれぞれの立場での『変化』を実感することになると思います。それを糧に、より充実した日々を送れるよう頑張っていきたいと思います！

新大広報編集長 山本 亘純

今号では、新型コロナウイルスの流行状況を見つつ、対面での取材を多く行うことができました。特に食堂やベーカーリーの特集や、にいがたカレッジキャットの取材記事などには、直接取材を行ったからこそ得られた情報が沢山詰まっています。お楽しみください。

新大広報副編集長 成田 詩織

学生スタッフ

工学部2年 山本 亘純	工学部2年 落合 駆
人文学部2年 成田 詩織	工学部2年 佐々木 采瑠
人文学部2年 板垣 薫	人文学部1年 長澤 真佳
人文学部2年 佐藤 成美	人文学部1年 長峰 ひかる
人文学部2年 本間 彩華	人文学部3年 今井 英
人文学部2年 山口 明日香	人文学部3年 池田 日向子
経済科学部2年 遠藤 聡子	教育学部3年 梅津 秀平
農学部2年 大槌 香菜子	法学部3年 藤田 樹
農学部2年 紺野 晋史	工学部4年 鈴木 蒼生

職員スタッフ

学生支援課	広報室
長谷川 美幸	春日 智啓

本紙掲載の表示学年は、すべて2022年3月現在のものです。

個人情報の取扱いについて

■新大広報では皆様からお預かりした個人情報につきまして、責任をもって管理することをお約束いたします。
■アンケートや誌面へのご意見、掲載希望他、お預かりした個人情報は新大広報の企画の参考にさせていただきます。この目的以外に使用したり、第三者に提供したりいたしません。

2022年 春号 [No.222]

2022年3月発行

編集・発行／『新大広報』学生スタッフ

新潟大学学務部・新潟大学広報室

印刷／(株)第一印刷所



新大広報



公式Twitter

もっと新大広報を知りたいあなたに！新大広報公式ツイッターアカウントをご紹介します！

紙面に載せきれなかった取材の裏側や、制作の様子を随時、つぶやいていきます。

さらに、動画もツイートしています！

ぜひ、フォローしてください♪



スタッフ募集!!

私たちと一緒に新大広報を作りませんか？

新大広報では随時、学生スタッフを募集しています。企画から、取材、記事の作成、編集まで学生が主体となって活動しています。

＜応募方法＞

下記のメールアドレス宛てに

- ①学部・学年・学籍番号・氏名、
- ②「学生スタッフ希望」と書いて送信してください。

新大広報編集室

nu-press@adm.niigata-u.ac.jp



新大広報 Back Number

新大広報のバックナンバーは新潟大学ホームページで公開しています。また、学務部学生支援課で受け取ることもできます。



新大広報

検索

Follow us!

新大広報公式
Twitter



新潟大学公式SNS



Twitter



Instagram



Facebook

新潟大学ホームページ

<https://www.niigata-u.ac.jp/>